

## 初夏の札幌展に寄せて・・・

1～2回展の森崎修太展は2度とも雪祭りのころ、真冬の開催だった。千歳空港から札幌市内への列車から見る雪景色も、大通り公園の雪像も、時計台も「あー札幌の個展が実現できたんだ～！」という感激で眺めながら三越ギャラリーへたどり着きました。昨日のようです。数少ない知人の方々の温かい応援と展覧会々場で出会わせて頂いた素晴らしい多くの方々とのご縁で3回展を迎えることができました。今年は初夏の風の中で‘森崎修太作品’を観ていただけます。どうか、色彩の村へ散歩して頂く様な気分でお出掛け下さいませ。



## DM作品・紹介



「緑の大地」20F

深呼吸したくなる様な澄みきった大地。緑の風景。ゆったりとしたなだらかな道をその人なりのリズムで歩いてみると、豊かな土地とそこで暮らす人々の生活感が伝わって来る様だ。‘キャンパスの中に描かれた空気感が匂うような作品でありたい’そういう気持を新たな色彩に託した修太作品。 あたかもその場所に居るかのようだ。

## 北海道 イベント編

### 札幌雪祭りにて



真冬の札幌で初夏を・・・



## 北海道 風景編



初夏から夏へと・・・



## 作品・紹介



「テーブルの薔薇」20F

薔薇を描く画家は多い。絵筆を持った人なら誰でも一度はチャレンジしたくなる題材だ。

だからこそ難しい・・・もしサインを隠したとしても「あの画家が描いた薔薇だ！」とわかるのは？ 形・色・マティエル・・・赤の美しい薔薇とどんな会話をされますか？

### 北海道食べ物編



真イカ



初夏から夏の食材へ

ヒメマス



アスパラ



夕張メロン



### 画家の視線「シリーズ

#### 「チーズの話」



私は牛乳が飲めないくせにチーズが大好きなのです。昔よく町のキッサテンで出された赤いホリタンパゲッティにも一緒に出されたパルザンチーズをたっぷりかけるのが好きでした。29年前はじめて渡仏した時も本場のチーズが食べられるとワクワクしたものです。Paris で三度目の引越し先だったクリッシーの下町の市場で顔なじみになったチーズ屋のおやじは店のお客そっちのけで私に蘊蓄をかたむけ自慢したものです。店に置いてある 120 種類のチーズを指さし「フランスのチーズは最高だ！」と。店の全ての種類を味わってやろうと思ってる内に四度目の引越しでそれは叶いませんでした。フランスには 380 種類ものチーズがあるらしいのですが、チーズは日本のお漬物のようなもので食卓には欠かせない存在で食事の終りには必ず食するものです。各人が自分の好きなワインにこのチーズといった具合に語らせれば其々の人が「口角沫を飛ばす」のごとくチーズについて話します。渡仏された時には日本で味わうことが出来ないチーズをお試しあれ！ とてもとても匂いが強く口に入れるのが恐いぐらいのものもありますが、その国の食の文化の一端が理解出来るかもしれません。今度の札幌展では初夏の空のもと、



北海道の美味しいチーズが楽しみです。

森崎 修太

### 編集後記

#### 「40年ぶり 1500Kmの再開」

直ちゃんと札幌三越の入り口で再会したのは、中学校卒業以来 約 40 年振り。声のきれいな直ちゃんは音楽の授業のスターだった！瀬戸内海の小島に生まれ育った私達はまるで「二十四の瞳」の世界の様にクラスみんなの消息が心のどこかにひっかかっている。その直ちゃんが「今年は体調崩して修太展行けないけどゴメンネ・・・。」という連絡。とんでもない。

人生仰仰あって、札幌で再会できる友達が一人いるという事だけで私は嬉しい。縁あって札幌の地に嫁いだ直ちゃん！北海道のいい空気の下で早く回復して・・・来年、又会おうね！  
ボンジュール修太通信事務局 石崎



### お知らせコーナ 今後の「修太個展」予定

- '04 7/14～7/20・・・神戸大丸
- '04 9/14～9/20・・・広島そごう
- '04 11月頃・・・仙台三越(予定)
- '04 12/13～12/19・・・東京銀座  
神戸大丸、広島そごうの日程が一部変更になりました。

